

2019年度 飛騨古川U-13 交流大会  
飛騨古川フレッシュ審判員スクール研修会 報告書

茨城県サッカー協会  
3級インストラクター 鶴田 憲司  
3級審判員 阿部 由仁

1. 日程

2019年5月3日(金)～2019年5月5日(日) 2泊3日

2. 大会名

飛騨古川U-13 サッカー大会(愛知FC主催)

3. 場所

<実技>岐阜県飛騨古川ふれあい広場 他2会場

<講義>岐阜県飛騨古川文化交流センター

4. 参加者

審判員20名(茨城県 阿部 由仁)

インストラクター18名(茨城県 鶴田 憲司)

5. 研修会目的

若手審判員の発掘・育成

6. テーマ

研修会テーマ「楽しむ」

試合テーマ「走る」

7. 実践研修

各会場にて1日1試合～3試合担当



## 8. 講義

5月3日(金)

① 挨拶および諸注意事項(杉浦氏)

② 「REFに必要な物」(杉浦氏)

5月4日(土)

① 映像分析(加藤氏)

② REFに大切な物(上田氏・小椋氏)

5月5日(日)

閉校式 研修会振り返り



## 9. 総括

### 【3級インストラクター 鶴田 憲司】

昨年に引き続き愛知県サッカー協会の交流プログラムとして飛騨古川フレッシュスクール研修会に参加させて頂きました。本研修会は16年に渡り若手審判員の発掘および育成の場として位置づけられ、過去の参加者からも1級審判員を複数輩出しているなど、若手審判員の登竜門として参加者は意気込みを持って参加しているのがとても印象的でした。

今回の研修会のテーマが「楽しむ」、試合のテーマは「走る」というように、研修会では参加者同士意見交換しながら楽しそうに参加しており、試合ではこれ以上走れないというところまで走り切っているレフェリーもいるなど本研修会のテーマに沿って審判員は積極的に参加しており、インストラクターの方々が真摯に向き合っているのを感じました。

愛知県サッカー協会の皆さまの姿勢には大変勉強になりました。また、本研修会にとどまらずアカデミーを通して若手審判員の育成にも力を入れていらっしゃる話を聞き、またアカデミー参加者も上のカテゴリーを目指す強い意欲を感じることができました。茨城県においても参考とさせていただく点が多く、本事業に参加させて頂きました愛知県サッカー協会の皆さま、茨城県サッカー協会の皆さまに感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

### 【3級審判員 阿部 由仁】

私自身初めてとなる他県の研修会は多くのことを得ることができました。今回の研修会では「楽しむ」と「動く」というテーマを持って行われ、実技研修では試合終了後すぐに文字に起こして自己反省を行い、インストラクターの方のフィードバックを受けることで、自分の苦手なポイントを明確に理解することができました。夜の講義では、映像を見ながら良いところを各自発表する議題の中で、皆が積極的に発言しているところが印象的でした。また、競技規則についてももう一度重要な点を振り返り、再確認することができました。この研修会を通して、他県の審判員との交流のみならず、審判員としての振る舞いなど自分をしっかりと見つめなおせる研修会となりました。

最後になりますが、ご尽力いただいた愛知県協会、茨城県協会の方々に感謝申し上げたいと思います。



以上